

2022年6月27日

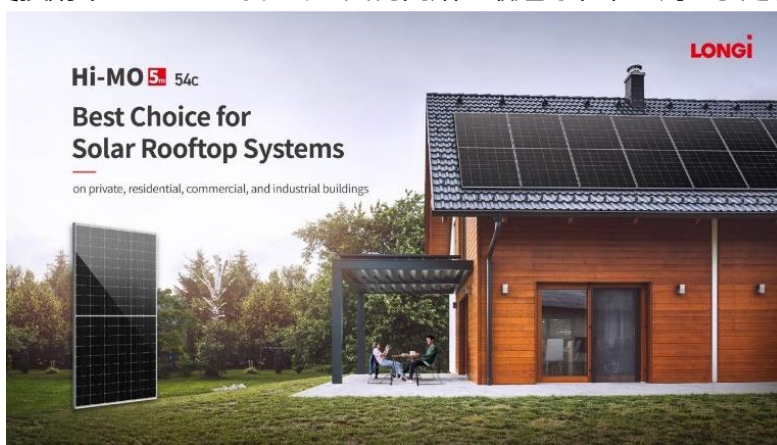
LONGi Solar Technology 株式会社

## 太陽光パネル出荷量世界 1 位<sup>※1</sup> のロンジが屋根上設置向け グローバルモデルを新発売

- ・ LONGi (ロンジ) の最新ブランド Hi-MO 5(m) に、屋根上設置向けグローバルモデルとして 54 セルクラスの型式：LR5-54HPH シリーズが新登場
- ・ 出荷量 2 年連続世界 1 位<sup>※1</sup>、10 期連続 AAA 格付け<sup>※2</sup> の LONGi 製パネルが、世界の商業・産業施設の屋根上設置でも選び易くなります

LONGi Solar Technology 株式会社（代表取締役社長：南洋、東京都港区）は、新製品として建物の屋根上への設置向けの 54 セルクラスの太陽光発電パネル（太陽電池モジュール）「型式：LR5-54HPH シリーズ」（以下：54HPH）をこのたび発売いたします。

この 54HPH は、最新ブランド Hi-MO 5(m) の 1 つであり、410W と 415W<sup>※3</sup> をラインナップし、415W 製品はモジュール変換効率 21.3% になります。出荷開始は最短で本年 9 月を予定しています。



LONGi (ロンジ) は、パネル出荷量 2 年連続世界 1 位<sup>※1</sup>、10 期連続 AAA 格付け<sup>※2</sup>、そして各種の第三者評価で最高クラスの評価<sup>※4</sup>を受けています。その様な LONGi 製品の中において、最新ブランド Hi-MO 5(m) は従来、地上設置の大規模太陽光発電所に適した 72 セルクラスのみでしたが、このたび世界中の建物の屋根上設置向けにコンパクトな 54 セルクラスのパネルを開発しました。

### ■ 54HPH のサイズについて（大手 3 社による標準化サイズの採用）：

パネル出荷量上位 4 社の内 LONGi を含む 3 社は昨年秋、M10（182mm）ウェハ使用の太陽光パネルについて、システム設計・施工方法選定や交換時のお客様側の利便性を考慮し、サイズ（外形寸法と取付穴間隔の一部）を標準化することに合意しました。54HPH の外形寸法（1722mm×1134mm）や取付穴間隔は、その標準化されたサイズを採用しており、また、パネルの質量も 21kg 未満であり一人で取り扱いが出来るほどコンパクトになっています。

■Hi-MO 5(m)について：

(1) 実績：Hi-MO 5 及び Hi-MO 5m の 72 セル製品は、その先進技術、信頼性、優れた性能により 2021 年に Intersolar Award を受賞し、世界中の大規模発電所でご好評をいただいています。2021 年末までに 57 カ国、約 600 社の顧客に供給され、累積出荷量は 10GW を超えました。このたびの 54HPH の追加により、商業・産業施設の屋根上にも設置していただき易くなります。

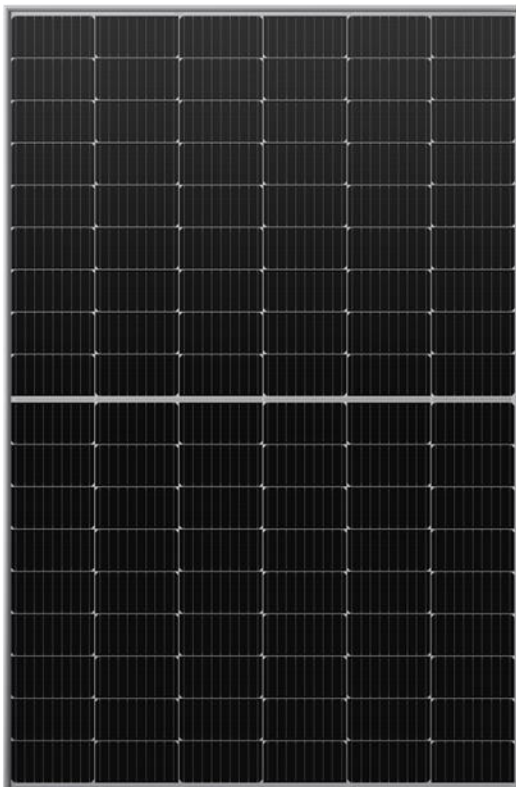
(2) ウェハサイズ：M10（182mm）ウェハ採用の製品は、インゴット、ウェハ、セル、パネル(モジュール)までの各製造工程に相性が良く、市場への展開、輸送・施工、システム全体の企画・設計から開発・運用までの一貫対応においても適しています。また、世界市場向けの一般的なパワーコンディショナにも対応しており、短絡電流は低く、15A を下回ります。

(3) ウェハ技術：光誘起出力劣化に対する高い耐性（低 LID）があるガリウムドープ p 型ウェハを採用し、LONGi 製品最大の発電量を実現し、25 年間のリニア出力保証が付いています。

(4) 高出力・高効率単結晶 PERC セル：朝夕や曇りなどの低照度条件や日射角度が悪い場合でも、優れた温度係数と共に良好な発電性能を発揮します。この技術を用いた製品は、Renewable Energy Testing Center（RETC）や PV Evolution Labs（PVEL）から最高クラスの評価<sup>※4</sup>を得ています。

(5) スマート・ソルダリング技術：一体型セグメントリボンがより多くの光を太陽電池に閉じ込めると共にセルのストレスを軽減します。

【製品写真】



(オモテ面)



(ウラ面)

## 【主な仕様】

製品ブランド	Hi-MO 5m	
型式	LR5-54HPH-410M	LR5-54HPH-415M
公称最大出力 Pmax	410 W	415 W
公称開放電圧 Voc	37.25 V	37.50 V
公称短絡電流 Isc	13.88 A	13.94 A
公称最大出力動作電圧 Vpmax	31.25 V	31.49 V
公称最大出力動作電流 Ipmax	13.12 A	13.18 A
モジュール変換効率	21.0 %	21.3 %
最大出力温度係数 $\alpha$ Pmax	-0.340 %/°C	
主な採用技術	M10(182mm)ウェハ、単結晶 PERC、マルチ(9本)バスバー スマート・ソルダリング	
セル枚数	ハーフカットセル 108 枚 (フルサイズセル 54 枚相当)	
外形寸法/質量	1722×1134×30 mm/20.8 kg	
製品保証/リニア出力保証	12 年/25 年(1 年目 98%、2 年目以降 : -0.55%/年)	

## 【ロンジ・グループ (LONGi Green Energy Technology Co., Ltd.) について】

LONGi (ロンジ) は 2000 年設立の世界最大級<sup>※5-6</sup>の太陽光発電用単結晶シリコン専門企業。上海証券取引所 : 601012。本社 : 中国陝西省西安市、総資産 2022 年 3 月末時点 : 約 2 兆 2 千億円超<sup>※7</sup>。太陽光発電事業は 2006 年から開始し、インゴット生産から行うウェハ事業は 2019 年推計シェア約 39%の世界 1 位<sup>※6</sup>。太陽電池セル/パネル(モジュール)事業は 2014 年から開始し、パネル出荷量は 2 年連続世界 1 位 (2020 年・2021 年)。Solar Media 社「PV ModuleTech バンカビリティ格付け」で最高格付けの「AAA」を 10 期連続獲得<sup>※2</sup>。RE100、EP100、EV100 加盟。2021 年 3 月には水素エネルギー事業も開始。WEB サイト : [www.longi.com/en](http://www.longi.com/en)

## 【LONGi Solar Technology 株式会社について】

ロンジ・グループの日本法人として 2016 年 5 月に設立、2017 年秋から日本市場で単結晶太陽電池モジュールの本格的な営業活動を開始。所在地 : 東京都港区、代表取締役社長 : 南洋  
WEB サイト : <https://longisolar.co.jp>

※1 : 資源総合システム「太陽光発電情報」2022 年 6 月号より

※2 : Solar Media Limited, 'PV-Tech' "PV ModuleTech Bankability Ratings Quarterly report" 2022 年 Q2 より

※3 : ご提供できる出力は納入時期等により異なり、かつ、限定されます

※4 : Renewable Energy Test Center, LLC (RETC)による"PV Module Index"2021 Edition (2021 年 6 月)において性能・品質・信頼性の全三指標で優秀とされた「Highest Achievers」を獲得。PV Evolution

Labs (PVEL)による“2022 PV Module Reliability Scorecard”(2022年5月)において全ての判定カテゴリーで「トップ・パフォーマー」を獲得

※5：太陽電池製造4大工程(原料ポリシリコン/ウェハ/セル/モジュール)各生産量の合計において

※6：PV InfoLink “ Supply and Demand Database ” (2021年7月版)より当社集計

※7：0.051 人民元/円として換算

この情報は発表日現在のもので、ご覧になった時点で内容が異なっている場合がありますので、予めご了承下さい。

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

LONGi Solar Technology 株式会社 マーケティング担当：朱 慶慧 (シュ ケイケイ)

E-mail：solar.jp@longi.com